

県内中小企業(製造業)景況動向

令和4年4月～6月期

売上増加するも原材料価格高騰で収益悪化、停滞が続く

本会調査結果概要

3年10月～12月



DI 平均値▲9.0

4年1月～3月



DI 平均値▲29.1

4年4月～6月



DI 平均値▲29.0

来期見通



DI 平均値▲15.9

※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)/2

DI 平均値(同期比)については▲29.0となり、前回調査(4年1-3月期)の▲29.1から0.1ポイント上昇している。来期見通しにおいては13.1ポイント上昇して▲15.9となっている。

<概況>

回収率：51.8%(259社)

平均従業員数：51.8人

売上高DI (同期比)

前期	今期	「増加」
▲22.8	▲17.9	+4.9P

収益性DI (同期比)

前期	今期	「悪化」
▲35.4	▲40.0	▲4.6P

業況DI (同期比)

前期	今期	「下降」
▲26.4	▲28.2	▲1.8P

原材料価格DI (前期比)

前期	今期	「上昇」
70.8	78.4	+7.6P

販売価格DI (前期比)

前期	今期	「上昇」
10.2	21.0	+10.8P

資金繰りDI (前期比)

前期	今期	「好転」
▲29.8	▲23.4	+6.4P

金融機関の態度DI (前期比)

前期	今期	「硬化」
▲2.5	▲6.2	▲3.7P

設備操業率DI (前期比)

前期	今期	「上昇」
▲21.8	▲15.9	+5.9P

設備投資実施率 (前期比)

前期	今期	「上昇」
30.3%	31.6%	+1.3P

食料品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲18.9	▲21.5	▲13.4	▲7.4

同期比の売上高DIは7.3、収益性DIは▲34.1で、両方を合せたDI平均値は▲13.4となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは6.0ポイントの上昇で▲7.4となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲5.0、収益性DIは▲29.3となった。

また、雇用人員判断DIは17.0、設備操業率DIは▲10.0、設備投資実施率は38.5%、来期の設備投資計画率は37.8%となった。

繊維・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
▲12.0	▲21.6	▲29.2	▲23.0

同期比の売上高DIは▲25.0、収益性DIは▲33.3で、両方を合せたDI平均値は▲29.2となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは6.2ポイントの上昇で▲23.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲37.5、収益性DIは▲41.7となった。

また、雇用人員判断DIは16.6、設備操業率DIは▲25.0、設備投資実施率は13.0%、来期の設備投資計画率は28.6%となった。

木材・木製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲13.9	▲30.0	▲32.1	▲22.0
同期比の売上高D Iは▲19.1、収益性D Iは▲45.0で、両方を合せたD I平均値は▲32.1となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは10.1ポイントの上昇で▲22.0となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲33.3、収益性D Iは▲35.0となった。 また、雇用人員判断D Iは5.3、設備操業率D Iは▲25.0、設備投資実施率は33.3%、来期の設備投資計画率は16.7%となった。			

紙・加工品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
3.9	▲30.8	▲11.6	▲7.7
同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲23.1で、両方を合せたD I平均値は▲11.6となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは3.9ポイントの上昇で▲7.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲38.5となった。 また、雇用人員判断D Iは15.4、設備操業率D Iは▲15.4、設備投資実施率は7.7%、来期の設備投資計画率は20.0%となった。			

窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲37.4	▲53.1	▲56.8	▲33.8
同期比の売上高D Iは▲51.4、収益性D Iは▲62.2で、両方を合せたD I平均値は▲56.8となり「雨」模様が続き続けている。来期見通しは23.0ポイントの大幅上昇するも▲33.8となり「雨」模様が続き見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲51.4、収益性D Iは▲51.4となった。 また、雇用人員判断D Iは21.6、設備操業率D Iは▲21.6、設備投資実施率は36.1%、来期の設備投資計画率は33.3%となった。			

金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲1.8	▲12.5	▲23.7	▲2.8
同期比の売上高D Iは▲21.0、収益性D Iは▲26.3で、両方を合せたD I平均値は▲23.7となり「小雨」模様が続き続けている。来期見通しは20.9ポイントの大幅上昇で▲2.8となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲21.0、収益性D Iは▲26.3となった。 また、雇用人員判断D Iは10.5、設備操業率D Iは▲26.3、設備投資実施率は31.6%、来期の設備投資計画率は38.9%となった。			

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
25.6	▲24.1	▲35.5	▲11.5
同期比の売上高D Iは▲16.4、収益性D Iは▲54.5で、両方を合せたD I平均値は▲35.5となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは24.0ポイントの大幅上昇で▲11.5となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは▲18.1、収益性D Iは▲29.5となった。 また、雇用人員判断D Iは3.3、設備操業率D Iは▲13.1、設備投資実施率は31.1%、来期の設備投資計画率は41.4%となった。			

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲58.4	▲65.0	▲3.9	▲15.4
同期比の売上高D Iは▲7.7、収益性D Iは0.0で、両方を合せたD I平均値は▲3.9となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは11.5ポイントの下降で▲15.4となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。 なお、前期比の売上高D Iは23.1、収益性D Iは23.1となった。 また、雇用人員判断D Iは7.7、設備操業率D Iは15.4、設備投資実施率は53.8%、来期の設備投資計画率は58.3%となった。			